

# 令和4年度 百合丘高等学校学校 年間指導計画

教科・科目	芸術・書道Ⅱ	学年	第2学年	教科書	東京書籍「書道Ⅱ」
		単位数	2単位	副教材	

学習目標	書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。
------	---

学習方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○より良い発想をするために、試行錯誤を楽しみましょう。</li> <li>○自分の作品の良さと課題を明確にしなが、学習しましょう。</li> <li>○良い書とは何かを考えましょう。</li> <li>○書道で学んだことを生活の中に生かしましょう。</li> </ul>
------	--

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨		
	a	書への関心・意欲・態度	書の伝統と文化に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。		
	b	書表現の構想と工夫	書のよさや美しさを感じ取り、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。		
	c	創造的な書表現の技法	創造的な書表現をするために、効果的な表現の技法を身に付け表している。		
	d	鑑賞の能力	日常生活の効用や書の伝統と文化について理解し、書のよさや美しさを創造的に味わっている。		

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
					a	b	c	d		
前期	漢字の書の学習	4	篆書の学習	篆書の基本	○			○	a字形や線質に関心を持ち、意欲的、主体的に漢字の書の美を味わおうとしている。 c漢字の書の構築的な構造や全体の構成を工夫している。 d書の美しさと表現効果を味わい、見ることを楽しむことで、書への関心を高めようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習状況ファイル</li> <li>・作品</li> <li>・プリント</li> </ul>
			篆刻の学習	印の制作		○		○	a篆刻に関心を持ち、制作に主体的に取り組んでいる。 b自らの意図に基づいて表現を構想し取り組んでいる。 d書の美しさと表現効果を味わい、見ることを楽しむことで書への関心を高めようとしている。	
			隸書の学習	隸書の基本	○			○	a字形や線質に関心を持ち、意欲的、主体的に漢字の書の美を味わおうとしている。 c漢字の書の構築的な構造や全体の構成を工夫している。 d書の美しさと表現効果を味わい、見ることを楽しむことで、書への関心を高めようとしている。	
			漢字の創作	意図に応じた表現の学習		○		○	a自らの感性や意図に基づいて、字形の構成や全体の構成を工夫しようとしている。 b用具・用材によって線質や表現が変わることを理解し、表現を工夫している。 d書の美しさと表現効果を味わい、見ることを楽しむことで書への関心を高めようとしている。	
後期	仮名の書の学習	16	創作作品の制作と鑑賞	意図に応じた表現の学習		○		○	a漢字と仮名の書の特徴を理解することができる。 b漢字と仮名の書の特徴を理解し、表現を工夫している。 d漢字と仮名の美しさと表現効果を味わい、見ることを楽しむことで書への関心を高めようとしている。	
	漢字仮名交じりの書の学習	20	創作作品の制作と鑑賞	意図に応じた表現の学習		○		○	a漢字と仮名の書の特徴を理解することができる。 b漢字と仮名の書の特徴を理解し、表現を工夫している。 d漢字と仮名の美しさと表現効果を味わい、見ることを楽しむことで書への関心を高めようとしている。	
合計時数(55分授業)		64								